

数理学・物理学による臨床医療への貢献

水藤 寛 先生

(岡山大学大学院環境生命科学研究科・教授)

日時：2013年2月21日(木) 16:00~17:00

場所：自然科学5号館 2階大講義室

臨床医療の世界には、数学や物理(特に流体力学)の言葉で表現することができる現象が多数存在するにもかかわらず、未解明のまま残されているものも多い。本講演では、数理学・物理学が臨床現場と密に協働することで実現しつつある様々な取り組みを紹介する。

(右図：個人差の大きい胸部大動脈血流の瞬間流線)

